

こんにちは 松坂みち子 です

日本共産党市議会議員 松坂みち子の活動報告
ご意見など、ぜひお寄せ下さい。

< No.369 2018.6.27 連絡先 402-1622 >



議会が閉会しました

6月27日、議会が閉会しました。日本共産党議員団は議案第1号、第16号の2つの議案に反対をしました。反対討論はひめだ高宏議員が行いました。以下反対討論です。

議案第1号 一般会計補正予算について、企画調整費の業務委託料486万円は未利用地公共施設活用モデル事業として、寄合町分室の民間活用の可能性について、公募により意見を求めるサウンディングや改修費用の算定などを行い、導入可能性の調査を行うとのこと。起業を目指す若者を支援するためのスペースや飲食スペースなど周辺の回遊性を向上させる拠点として活用することで、まちなかを歩いて楽しむための中心施設にすることができるという説明です。市の施設の利活用について、市民の声を聞くことは大事だと思いますが、その方向については市が自ら決めなければなりません。そうした検討がなく安易な業務委託を進めることは認められません。また、住宅管理費の調査委託料1500万円は、スカイタウンつつじヶ丘における未

利用地の利活用方法について、基本設計を行うというものです。当初、商業施設としていた区域はその可能性がないとして公園や無料駐車場に計画を変更したいということです。そもそも商業施設としての計画そのものがどうであったのか疑問ですが、テニスコートの駐車場不足、ソフトボール場の駐車場不足は、いまさら調べる必要のないほど明らかです。調査に多額の費用をかけずに、直ちに整備すべきです。

議案第16号 工事請負契約の締結については、(仮称)杭の瀬児童館等複合施設新築工事の契約です。契約そのものに疑義があるものではありませんが、施設の使用運営について、公正性に問題があり、これが改善されていないことから賛成できません。

みち子のひとりごと 子育てカフェ

触、穏やかで幸せな気持ちになりました。



新日本婦人の会主催の「子育てカフェ」にお呼ばれました。お茶とお菓子をいただきながら、かつて子育てした人やしていない人、今子育てしている人などが集まって、市の子育て環境はどうなのか、自由に話し合う会です。

子育て中のおかあさんからは、「育休中は保育所に入れてもらえないので、上の子は幼稚園に行かせている。仕事復帰の時に保育所に入れるか心配」「2才の子だけど、近所に入れる保育所はないと言われたい。4才にならないと難しいみたい」「子どもは2人、これから仕事を探さなければならぬけれど、保育所に入れないと探せない」など切実な声を聞かせて下さいました。そして最後に、今は「保活戦争」だとも。子どもを預けて働く、そのことが当たり前に行けると実感しました。

久しぶりに赤ちゃんを抱っこしました。暖かい体温と柔らかな感触、穏やかで幸せな気持ちになりました。

潮流

2018・6・24

お母さんと叫んで、突撃していった少年たち。軍服姿のわが子を探し、山中をさまよった母親。

県民を巻き込んだ沖縄戦では身長より大きな銃を抱えてたたかった10代半ばの兵士がいました▼おもに北部の山岳地帯でゲリラ戦を展開するために結成された「護郷（ごきょう）隊」。召集された千人の地元少年を指揮したのは、スパイ養成機関「陸軍中野学校」出身の将校でした。彼らの目的は米軍をかく乱し、本土決戦を遅らせること▼山に潜み、敵陣に夜襲をかける。家屋を焼き、橋を爆破する。勝ち目のない戦場は狂気と化し、無謀な遊撃戦がくり返され、およそ160人が戦死したといえます。秘密部隊だったために詳しい記録は残っていません▼狂気は内部にも。相手のスパイだと疑われた者や、けがや病気で動けない者が上官や命令を受けた仲間の手によって殺される。生き延びた元少年兵は「生まれてこなければよかった」▼来月公開される映画「沖縄スパイ戦史」は、地獄を味わった人びとの証言を通して闇に埋もれた軍隊の真実を掘り起こしていきます。国民を守るところか、子どもさえ利用し、死に追いやる。それは過去のことではない、歴史を反省しない今につながると▼戦後73年の沖縄「慰霊の日」。犠牲となった少年兵たちと同じ年代の少女が平和の詩「生きる」を歌い上げました。「みんな、生きていたのだ。私と何も変わらない、懸命に生きる命だったのだ／奪われた命に想（おも）いを馳（は）せて、心から誓う。もう二度と過去を未来にしない」

私松坂も所属するうたごえオールスターズのオリジナル曲「雨の記憶」は、「護郷隊」をテーマにした合唱曲です。70年の年月を経て初めて口を開いた元護郷隊の方の話を直接聞いて、詞が作られました。

こんにちは

井本ゆづいちです



地震で倒壊した小学校のブロック塀の下敷きになって亡くなった小学生のことで、怒りがこみ上げてきます。

定期点検で2回も見逃されてきたことや、危険性が指摘された時に、目視と棒でたたく検査だけで大丈夫と判断していたことに、あきれてしまいます。

校舎本体の耐震改修はされていたとのことなので、少し予算を割いてまともな点検調査ができなかったの

でしょうか。

また、ブロック塀は塗装の必要がない構造物ですが、子供向けのかわいい絵が全面に描かれていました。このことが結果として、背の高いブロック塀の圧迫感が薄められ、危険性がごまかされてしまったように思います。

そういえば、原子力発電所も綺麗な塗装がされていますよね。ごまかされないようにしましょう。

党と後援会のつどい

7月8日(日)

中之島会館

午後1時半～みんなで歌おう

2時～ お話

アベさんの政治、何なん?! もういやや! いつまでこんなことやってるん? うんざりしている場合ではありません。アベさんのような政治がまかりとおれば日本は民主主義の国でなく、独裁国家になってしまいます。こんな時だからこそ、日本共産党を大きく!

宮本たけし衆議院議員もお話します。ぜひご参加ください。